

室蘭ブランドタイムズ vol.3



前回までのあらすじ

初 回：まちのデザイン会議で取り組むことをメンバーに説明しました。
(ブランドマークづくり・カントリーサインづくり・LINEスタンプづくり)

第1回：メンバーのMY室蘭をもとにブランドマークに必要な室蘭のカラーを考えました。

「第2回 まちのデザイン会議」を開催しました。

開催にあたって

ブランドマークの考え方

室蘭市のブランドマークをつくるにあたり、メンバーのMY室蘭・アンケート等をもとに必要なことを3つ考えました。

- 1 「室蘭らしさ」があること：具体的には「海・産業・山」のバランスが良いところ
- 2 人を動かすデザインであること：まちのビジョン「みんなで創る」を体現できる
- 3 デザイン会議の成果を取りこむ：現在の「みんなが好きな室蘭=MY室蘭」を使う

そして大切なことは「参加できるデザイン」ということです。まちのビジョンである「室蘭が好き。みんなで創る、住み続けたいまち」を形にするために、ブランドマークのデザインにつながるワークショップを行いました。

「みんなで創る」ワークショップを実施

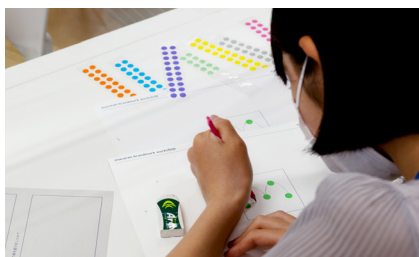
ブランドマークを展開する方向性に合わせて企画した3つのワークショップで、まちのデザイン会議メンバーのみなさんに実際に使われるデザインになる要素やパーツを制作してもらいました。これから、3つのワークショップの成果がブランドマークのデザインに反映されていきます。



WS 1

キーワード

『みんなのMY室蘭が組み合わせる』

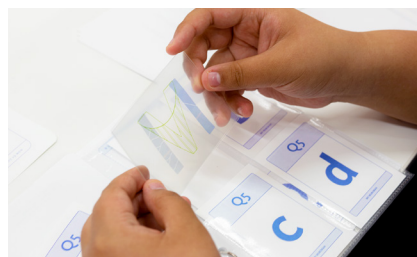


みんなのMY室蘭をMURORANの頭文字「M」で表現するワークショップ。室蘭をイメージして自由に線を描いてもらい、みんなのMY室蘭が描かれたオリジナルの「M」ができました。

WS 2

キーワード

『みんなのMY室蘭がデザインになる』



「室蘭を一番代表しているものは？」などアンケートに答えながら、アルファベットのデザインをつくるワークショップ。みんなの回答によってそれぞれのデザインができていきました。

WS 3

キーワード

『みんなのMY室蘭が
これからの芯になる』



MY室蘭を地図にプロットし、つなげるとみんなのMY室蘭がパーツとなって形になるワークショップ。参加メンバーそれぞれのMY室蘭パーツが完成しました。



参加メンバーから 感想が届きました!

齋藤 匡快 さん | さいとうまさよし
色々な経験ができてすごく楽しかったです!ワークショップは工夫されているところがたくさんあったので、楽しみながらできました。

(右)堀めぐ実 さん | ほりめぐみ
参加メンバーの思いや室蘭に対する熱意が実感できました。室蘭らしいと感じる色を1色選び、それをペンでつなぎ、『M』を描くアイデアはとても印象的でした。



鍋嶋 謙太 さん | なべしまけんた
こういったワークショップの体験は初めてでした。3つのワークショップをまわってそれぞれ取り組むことが楽しかったです。またやりたいです!

(左)篠崎 未来 さん | しのざきみく
委員の皆さんと初対面し、みんなと一緒に頑張る仲間なんだな、と感じました。ワークショップ&会議は室蘭のことをみんなで考えて楽しい時間になりました!

村岡 制剛 さん | むらおかせいごう
みんなできたものは違ったけれど、奥にあるひとつ同じ気持ちを感じました。みんなの意見が知ることができて楽しかったです。次回もまた参加したいです!

「まちのデザイン会議」メンバー紹介 第3弾



岩下 奈央さん | いわた なお
室蘭西中学校

積極的に意見を出せるように頑張ります!



木下 宏子さん | きのした ひろこ
室蘭市市民活動センター

様々な方の「まちへの思い」が聞けるので、とても楽しみです。住み続けたいまちを目指して頑張りたいです!



児玉 澤音さん | こだま みおね
本室蘭中学校

皆さんの役に立てるよう、自分に出来ることであればできるだけやろうと思います。



齋藤 匡快さん | さいとう まさよし
桜蘭中学校

人口が減っている状況を見て「新しいイメージ」が必要だと思ひ、「自分自身が動かなければいけない」と思いました。

次回予告

第3回まちのデザイン会議は、8月18日(水)開催です。
ブランドマークのデザイン、LINEスタンプのアイデアについて議論します。

室蘭ブランドタイムズは、
室蘭市公式ホームページに
公開しています。



【発行・お問い合わせ】 室蘭市企画財政部企画課企画係
住所:〒051-8511 室蘭市幸町1番2号 / 電話:0143-25-2181
ファックス:0143-24-7601 / Eメール:kikaku@city.muroran.lg.jp